

生活者ネットワーク 国分寺市議会議員

マサーヨがゆく vol.2

日々の暮らしと政治はつながっています。これは、マサーヨこと小坂まさ代が、市政のことをより身近に感じていただけたらとの思いをこめて、仲間たちと作ったレポートです。ひとりひとりが自分らしく生きていける社会にしていけるために、あなたの声を聞かせてください。



インクルーシブ教育についていっしょに考えてみませんか？

子どもの権利の視点からインクルーシブ教育をすすめるために～子どもの自己肯定感を高める学びの環境づくりにむけて～

- 日程：7月30日（土） 14時～16時
- 会場：国立エソラホール（国立駅南口徒歩5分 せきやビル7F）
国立市中 1-9-30（資料代 300円）
- 講師：土屋弥生さん（日大文学部 准教授）

お気軽にご参加ください。お申し込みはこちらから



事務所に遊びにいらっしやいませんか？

マサーヨがきく

ご予約不要！



2022/7/19（火）・8/20（土） 10時～19時

お子さん連れ大歓迎！お気軽におしゃべりしにお立ち寄りください。自転車置き場あります。西国分寺駅徒歩1分。お待ちしております♪

お問い合わせフォーム <https://kokubunji.seikatsusha.me/contact/>
国分寺市泉町 3-33-16 西国分寺ハイツ 103 TEL: 042-328-1864

生活者ネットこくぶんじ No.156 小坂まさ代の活動を紹介します

発行日：2022年6月20日 発行：国分寺・生活者ネットワーク 発行責任者：田中由紀

〒185-0024 国分寺市泉町 3-33-16 西国分寺ハイツ 103 TEL: 042-328-1864

FAX: 042-328-1878 ☑ kokubunji@seikatsusha.net <https://kokubunji.seikatsusha.me>

小坂まさ代 子育てエッセイ

「プールと金平糖」

「どうしてもプールに行きたいの。ひとりでも行く。自転車で」
夏の初めのバケツをひっくり返したような土砂降りの午後、小三の娘から職場に電話があった。いつも一緒に水泳教室に通うお友達は、この日お休みするという。プールまでは自転車で10分。急な坂道や大きな道路も通らなければならない。する休みをすることもあるのに、この日は絶対に行くと言わない。「どうしてもって言うんなら、歩きでいって」「わかった。じゃあ歩く」
子どもの足だと30分近くかかるだろう。しかも、この大雨。「気をつけてね」と電話を切ったものの、心配でたまらない。教室の始まる時間にプールに電話をしてみると、「来ていますよ」とのこと。ほっとした。がんばったね。
仕事を終え、中央線のホームで電車を待っていたら、今度はお隣のおばあちゃんから電話。「家の鍵が見つからないって、うちに来ているから帰りに寄ってね。プールには鍵が見つかったらうちに電話くれるように言っておいたから。吐りなさんな。」急いでお迎えに行くと、娘は金平糖と麦茶を出してもらって、お孫さんの本を借りて読んでいた。何度もお礼を言って家に帰る。雨はもう上がっていた。
帰宅してプールバッグの中を探すと、あった！丸められたカッパのポケットの中に、家の鍵。ああ、よかったねえ。顔を見合わせ、ふっと心と口元が緩む。「帰りのバスはね、〇ちゃんとお母さんが一緒に乗ってくれたんだよ」お休みした友達のお母さんが心配して「△ちゃんが雨の中ひとりで行ったから、帰りよろしくね」と他のお母さんにLINEで頼んでくれたのだと後から知った。今から5年前のこと。こうしてさしのべられたいくつもの手の温かさに力をもらい、ぼんこつ私でもなんとかやってきている。
今も近くで見守ってくれている人たちには、ただただ感謝しかない。受けとった温かさを広げていくこと、それが今の私の仕事なのだと思う。

小坂まさ代 国分寺の暮らし

第一子の妊娠中に、国分寺に引っ越ししてきました。初めは知り合いがひとりもいなかったのですが「本の好きな方どなたでもどうぞ」という看板を近所で見つけ、家庭文庫に通うようになってから少しずつ顔見知りが増えはじまりました。同じ頃、市報で見つけた本多公民館の連続講座「幼子のいる親のための教室」に参加。その後は仕事の傍ら、興味のおもむくまま、古書まどそら堂での「ほろ酔い夜話（朗読会）」、アフターケア相談所ゆずりはでの「憲法カフェ」、クルミドコーヒーなどでの「子どもてつがく」など小さな集まりを企画したり、PTA活動をしたりしました。昨年、子ども関係の催しや勉強会で関わってきた生活者ネットワークから市議補選に立候補し当選。市議会議員1年生です。
●詳しいプロフィールは、こちら <https://kosaka.seikatsusha.me/profile/>

生活者ネットワークの活動

生活者ネットワークは市民の手で市民のための政治を担う政治団体です。国分寺では約35年に渡り活動しています。子どものこと、仕事のこと、食べ物のこと、ゴミのこと…身近な問題をみんなで考え、活動・提案し解決してきました。現在、高瀬かおる（市議）、小坂まさ代（市議）、岩永やす代（都議）3人の議員とともに活動しています。調査や見学会、学習会など楽しい活動がたくさん！！お気軽にご参加ください。

あなたの声を市政・都政へ



子育てカフェを開催します。お気軽にご参加ください。

7/15（金）10時30分～11時30分 精神科訪問看護師 船木巴加さんのお話し
●オンライン併用 ●詳細は国分寺・生活者ネットワークまでお問い合わせください。

しぎかひぎいん 市議会議員って、どんなしごと？

市のきまりごとをつくらたり、市のお金の使いかたをチェックしたり、市役所の仕事を調べたり。市民の代理人としてみなさんの声を届け、まちのしくみを考え、暮らしやすいまちにしていけます。「こんなことに困っている」「どこに相談にいったらよいかわからない」「市政ってどうなっているの？」などなんでも聞かせてください。いっしょに考えていきたいです。

市議会の「一般質問」って？

市議会は年に4回開かれます。市民生活にかかわる市の政策や事業の状況、これからのすすめ方などについて、市議会議員が市長などに質問することを「一般質問」といいます。国分寺市議会では、質問する内容はあらかじめ議長に事前に提出（質問通告）する必要があります。国分寺・生活者ネットワークでは、日頃の様々な活動や市民の方々から伺ったご意見や提案から、質問項目や内容を話し合っで決めていきます。通告後、市議は質問に関連するそれぞれの担当課にヒアリングをし、詳細を組み立てていきます。質問時間はひとり1時間（質問の回答となる答弁も含む。）以内です。「一般質問」は傍聴できるほか、インターネットのライブ中継や録画配信もあり、議事録も公開されます。

6月に行われた【令和4年第2回定例会】一般質問の様子が動画で公開されています。



傍聴については【国分寺市役所のHP】からご覧ください。HP内のページ番号検索が便利です。

ページ番号検索

1010063 表示

小坂まさ代のこれまでの一般質問項目

- ・コロナ禍における小・中学校の対応
- ・コロナ禍における保育園の休園
- ・誰もが投票しやすい環境づくり
- ・放課後子どもプラン事業
- ・特別支援教育について
- ・子どもを取り巻く読書環境
- ・香害について
- ・乳幼児期の読み聞かせの取り組み
- ・子宮頸がんワクチンの積極的勧奨再開について
- ・長期化するコロナ禍における子どもたちへの影響
- ・プラスチックごみの削減

生活に密着した「みんなの困りごと」を言葉に伝えています！



国分寺市議会議員 一般質問の通告内容はこちらからご覧いただけます

【国分寺市役所のHP】内のページ番号検索が便利です。

ページ番号検索

1000109 表示